

① 施設の概要・指定管理者・施設の運営に関する業務報告

1 施設の概要

施設名	横浜市港北区民文化センター ミズキーホール
所在地	横浜市港北区綱島東一丁目9番10号
構造・規模	鉄筋コンクリート造地下2階地上29階建の1階及び3階から7階の各一部を専有
敷地・延床面積	専有延床面積 2,998.05 m ² (専有部分)
開館日	令和6年(2024年)3月24日

2 指定管理者

法人名	港北結マネジメント(株式会社神奈川新聞社 相鉄企業株式会社)
所在地	〒231-8445 横浜市中区太田町2-23
代表者	株式会社神奈川新聞社 代表取締役社長 須藤 浩之
指定期間	令和6年3月24日から令和11年3月31日まで

3 施設の運営に関する業務報告

(1) 人員配置について

項目	人数(計画)	人数(報告)
館長/地域コーディネーター	1人	1人
事業責任者	1人	1人
総務・経理・受付事務責任者	1人	1人
広報責任者	1人	1人
施設運営スタッフ	4人	4人
舞台技術スタッフ(舞台責任者1名含む)	4人	3人
カルチャースタッフ	6人	6人

(2) 開館日数について

令和5年度
8日

(3) 利用状況等について

令和5年度	
施設名	利用者人数
多目的ホール	2,426人
ギャラリーAB共通	400人
ギャラリーA	A単独利用はなかったため実績無し
ギャラリーB	B単独利用はなかったため実績無し
音楽ルーム	控室利用のため実績無し
練習室1	控室利用のため実績無し

練習室 2	控室利用の為実績無し
練習室 3	控室利用の為実績無し
全施設	2,826 人

② 令和 5 年度事業実績における考察

1. 施設運営について

令和 5 年度におけるミズキーホールの運営は、多くの目標を達成し、地域の文化芸術拠点として確固たる地位を築くことができました。これからも持続可能な方法での運営を継続し、地域コミュニティの一体感をさらに強めていきます。詳細を下記に記します。

開館記念式典、開館記念コンサート等

開館記念式典と関連イベントは大成功を収めました。式典には多くの地域住民と関係者が参加し、盛大な祝賀ムードの中で行われました。また、開館記念コンサートや落語会も高い参加率を誇り、多くの観客に楽しんでいただきました。これにより、ミズキーホールの認知度と地域における存在感が大いに高まりました。

パートナーシップの強化と構築

文化芸術事業パートナーおよび文化芸術支援パートナーとの連携が順調に進みました。多様な団体や企業と協力し、地域のニーズに応じた文化芸術イベントを共同で企画・実施しました。これにより、地域全体が一体となった「文化的コモンズ」が徐々に形成されつつあります。

文化芸術事業パートナーとの連携

文化芸術事業パートナー 2 団体と協働し、専門的ノウハウを取り入れた多彩なイベントを開催し、参加者から高い評価を得ました。

文化芸術支援パートナーのネットワーク構築

商店街、企業、子育て支援、福祉、環境保護団体などとのネットワークを確立し、共に地域活性化に取り組みました。

次世代育成と教育の推進

若手アーティストの支援活動や、子どもが文化芸術に触れる機会を積極的に提供しました。著名なアーティストと若手アーティストの共演や、現役学生によるコンサートの実施など、次世代の文化芸術人材の育成に貢献しました。

社会的包摂の推進

社会的包摂（ソーシャル・インクルージョン）の視点を取り入れた運営を実践しました。障害者や高齢者、その他の社会的に弱い立場にある人々が参加しやすい環境を整え、共生社会の実現に向けた取り組みを推進しました。

情報発信と知名度向上

運営団体の強力な情報発信力を活用し、様々なメディアを通じてミズキーホールの活動を

広く周知しました。地元密着の地域情報紙やネット新聞等との連携により、知名度の向上にも成功しました。

運營業務につきましては、受付窓口業務（予約申請手続き、チケット販売管理、金銭授受等）を円滑に行えるよう、予約システムに関する研修実施、マニュアルの整備、他館との連携による研修などを実施しました。また、備品の納入管理、事業企画運営、日常清掃等、利用者様にとって安全で快適な施設を提供するため準備を整えました。

当施設は全スタッフにおいて施設運営に係る様々な業務をこなすことのできる「マルチジョブ」が可能な人員の育成・配置を行い、日々の確認を綿密なものにするとともに、必要に応じて点検箇所や回数を増やし、常に施設に対して目配りや気配りを行い、施設の予防保全に努めます。

2. 施設管理について

法令等に則った施設の保守・点検や日常的な維持管理を行い、安全で快適な施設を維持しました。また、スーパーバイザーが定期的に現場を視察し設備異常等の確認を行うことでより質の高い維持管理業務を行うことができました。

保守管理および維持保全については、「維持管理実施表」に則り適切に業務を実施し、必要であれば点検箇所や回数を増やし、常に施設に対して目配りや気配りを行い、施設の予防保全に努めました。保守管理を実行するにあたっては、施設利用を最優先と考え、利用者に影響がないよう保守点検を行いました。

3. 文化事業について

今年度より第一期指定管理者として施設運営をスタートしました。

開館記念式典およびオープニングイベントを3月24日から31日まで11の公演（開館記念式典を含む）を開催いたしました。一般の貸館が始まる前で、こちらも利用の仕方を考慮していることではありましたが、大きな混乱や滞りなく開催することができました。

●アーツ室内オーケストラ特別公演～魅惑の室内オーケストラ～

ミズキーホールのこけら落とし公演として、また、オープニングウィーク初めてのコンサートを記念し、世界的指揮者の大友直人氏を起用したオーケストラによる、良質な記念コンサートを開催しました。安価なチケット料金を設定することで、広く区民の方にご来館いただき、鑑賞をする機会を創出することで、ホールの音響特性や使い方を利用の検討をする方や、利用が決定している方への現地見学の機会とも考えることが出来ました。

●0歳からのコンサート

小さなお子様連れでも気軽に参加できる体験型のコンサートを開催しました。親子でカジュアルに生演奏を聴き、子どもが能動的に音楽を楽しめる機会と、情操教育の機会を創出すると共に、親子間、多世代間の交流を図る機会とすることができました。また、港北区のマスコットキャラクターである「ミズキー」も登場し、ふれあいの機会を設けて思い出に残るコンサートとしました。

●絵本朗読コンサート

「おおきなかぶ」「100回生きたねこ」を元NHKキャスターの朗読と、プロの演奏家による演奏のもと開催しました。誰もが知っている文学作品をホールのスクリーンに映しながらサウンドエフェクトやBGMを含め、すべて「生演奏」のコンサートを実施したため、子どもたちも興味津々といった様子で鑑賞していました。

コンサート終演後は楽器体験の時間を設け、子どもたちが音楽文化に触れる機会を設けました。子どもの背丈より大きな楽器を抱えながら試奏や写真撮影を行い、有意義な時間を過ごしているように見受けられました。

●こうほく第九演奏会 特別公演

港北区で活動している「港北第九合唱実行委員会」と共同で開催しました。地域団体とともに運営を行うことで、地元住民の方たちに認知していただき、ミズキーホールに愛着をもっていただく機会を創出しました。

●SDGs 映画上映会「ザ・トゥルー・コスト」

「ファッション」という生活に直結する話題について、SDGsの観点からその問題点を明らかにする映画上映会を開催することで、業界と消費者が持続可能であるための意識を再確認するための機会としました。

また、ホールで映画上映をすることによって多様な形で利用ができることを周知できました。

●期待の若手続々 歓喜のクラシック Vol.1

現役の藝大生によるクラシックピアノコンサート開催しました。2つの大きなテーマを掲げ、「次世代育成」と「GFXお披露目コンサート」を目的としました。

演目は誰もが知る楽曲を中心に、安価なチケット料金を設定して開催することで、今後当館の利用を検討している利用者が当館所蔵のピアノの特性を知ることのできる機会としました。新進気鋭の若手アーティストによるまだまだ伸びしろを感じることもできる演奏は、多くの参加者を魅了しました。

●NHK交響楽団特別コンサートマスター「マロさん」リサイタル

NHK交響楽団の篠崎史紀氏を招いた本公演では、非常に高い芸術的品質と、観客動員の増加を期待することができるため、開催をしました。

「信頼性のあるテクニック、遊び心もある音楽性」とも評される同氏は、多目的ホールの音響特性を対外的に示すことができ、また、次世代育成に力も入れており、公演には小学生ヴァイオリニストとの共演も行い、音楽の伝統や文化を次世代に継承し、活躍するための支援を行うための第一歩となりました。

●Sound Dream in 港北 「動物の謝肉祭」

港北区にゆかりのある音楽家を中心に、若手音楽家や大綱中学校合唱部を招くことで、幅広い年代の来場者が楽しむことのできるコンサートを開催しました。曲目・内容を誰も

が知るものや、地域に縁のある選曲を行ったので、来場者と出演者の距離が近く、文化芸術をより一層身近なものに感じる機会の創出となりました。

●柳家さん喬・喬太郎親子会

港北区ゆかりの人気落語家・柳家喬太郎氏とその師匠である柳家さん喬氏を招き、比較的安価な価格で一流落語家の寄席を開催しました。横浜を題材とした演目等を行うことで、「笑い」や「地域ネタ」の提供はもちろんのこと、伝統文化の継承と普及を目的とした本件公演は、満員御礼となりました。

●KOHOKU BIG SMILE CHEER STAGE!!2024

港北区を中心として活動を行うダンスに関わるチームに出演してもらうことで、団体の保護者を含めて多くの来場者があり、こけら落とし公演のトリを飾るにふさわしい公演となりました。多目的ホールではあるものの、公演は音楽関係が多く、多様な利用ができることを周知する機会にもなりました。

●開館記念展示「横浜F・マリノス / 横浜 GRITS / 横浜キヤノンイーグルス展」

横浜市を中心に活動するプロスポーツチームの写真を中心に、サイン入りユニフォームやチームにまつわる物品を展示しました。各チームのファンがミズキーホールに足を運ぶきっかけとなったと共に、新たな事業のきっかけづくりとなるようなご意見もいただいた企画でした。

令和5年度 事故・トラブル・苦情対応状況一覧

	年月日	内容	対応結果
1	R6/3/30	落語開演に遅れそうなお客様より入電。高座の席数および入場可能なタイミングはいつですか？との問合せでした。回答の際、席数を座席数と勘違いし、座席の数を伝えたと、お客様が求めていた回答と違ったためお叱りを受けました。その後、別の職員に電話を取り次いだが同じ勘違いをしてしまい、お客様に更に不信感を抱かせてしまった。	お客様の認識と齟齬がおきないように、問い合わせの内容を正しく確認を行う旨、職員への教育再徹底した。
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

令和5年度(3月24日～3月31日) 維持管理実施表

項目	業務	内容	令和6年
			3月
清掃費	日常清掃	日常清掃	○
機械警備費	機械警備業務	機械警備	○
その他保全費	エレベーター点検	機能点検	○
	エスカレーター点検	機能点検	○
	廃棄物処理業務	一般廃棄物処理	○

⑥ 令和5年度修繕一覧

施設名 港北区民文化センター

No	修繕年月日	修 繕 箇 所	金 額(円)	業 者 名
1		該当なし		
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
合計			¥0	

令和5年度 「横浜市港北区民文化センター」 収支予算書兼決算書
(令和6.3.24~令和6.3.31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	3,174,580		3,174,580	3,174,580	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入			0		0	
自主事業収入			0		0	
雑入	4,000	0	4,000	12,150	△ 8,150	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	4,000		4,000	12,150	△ 8,150	
駐車場利用料金収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）			0		0	
収入合計	3,178,580	0	3,178,580	3,186,730	△ 8,150	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	708,000	0	708,000	1,364,510	△ 656,510	
給与・賞金	561,000		561,000	1,080,421	△ 519,421	館長・運営スタッフ・時給職員など
社会保険料	100,000		100,000	192,259	△ 92,259	
通勤手当	31,000		31,000	60,584	△ 29,584	
健康診断費	0		0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	4,000		4,000	8,459	△ 4,459	
退職給付引当金繰入額	12,000		12,000	22,787	△ 10,787	
事務費	612,700	0	612,700	50,409	562,291	
旅費	1,000		1,000	1,049	△ 49	出張旅費
消耗品費	24,000		24,000	24,000	0	事務消耗品費
会議ठीい費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	10,000		10,000	10,000	0	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	184,000	0	184,000	2,640	181,360	
横浜市への支払分	3,000		3,000	2,640	360	目的外使用料
その他	181,000		181,000		181,000	
備品購入費	367,700		367,700	0	367,700	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	7,000		7,000	7,000	0	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	0		0		0	
リース料	6,000		6,000	5,720	280	AED等
手数料	0		0		0	
地域協力費	13,000		13,000	0	13,000	
事業費	0	0	0	0	0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	0		0		0	
自主事業費			0		0	
管理費	1,467,300	0	1,467,300	1,381,231	86,069	
光熱水費	426,000	0	426,000	339,931	86,069	
電気料金	323,000		323,000	323,000	0	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	103,000		103,000	16,931	86,069	
清掃費	81,000		81,000	81,000	0	日常・定期清掃費
修繕費	0		0		0	
機械警備費	7,700		7,700	7,700	0	
設備保全費	100,600	0	100,600	100,600	0	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	100,600		100,600	100,600	0	エレベーターなどの保守費
共益費	852,000		852,000	852,000	0	ビル全体管理費など
公租公課	73,000	0	73,000	73,000	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	70,000		70,000	70,000	0	
印紙税	3,000		3,000	3,000	0	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	317,580	0	317,580	317,580	0	
本部分	317,580		317,580	317,580	0	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0		0	
二一ズ対応費	0	0	0	0	0	
支出合計	3,178,580	0	3,178,580	3,186,730	△ 8,150	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入	0		0	0	0	
自主事業費支出	0		0	0	0	
自主事業収支	0		0	0	0	
管理許可・目的外使用許可収入	4,000		4,000	12,150	△ 8,150	
管理許可・目的外使用許可支出	3,000		3,000	2,640	360	
管理許可・目的外使用許可収支	1,000		1,000	9,510	△ 8,510	